

議事録

会議名：第31回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2009年8月29日PM1時30分より
- 場所：岡山大学・大学会館・1F ホール
- 構成員：34名
- 参加者：湯村正仁、小倉 肇、木原資裕、森 正典、榊 康守、福井悦郎、草間益良夫、石井博貞、境 英俊、竹内善一、廣畑栄三、宮本理幸、矢野宏光、橋本紘樹、古家甲斐、藤井絵里子、吉原 唯、小原佐知子、磯中竜一、塩江康之、黒田隼也、葛西辰伍、藤井友美子、河野正和、寺谷優香、西内彬虎、宇都宮良泰（以下委任状により出席と見做す）渡邊道德、藤原崇郎、山神眞一、香川直己、湯原将人、檜原健志
以上33名、欠席者：丹地亜子1名
オブザーバーとして、近藤裕樹、村井慎治、大城戸 功
上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
慣例に倣い会長の湯村正仁を議長として議事が進められた。

●記録

氏名：黒田隼也

E-mail：info@tyushi.net（不明点はこちらへ）

Summary：

- 議題1：第30回理事会議事録確認
- 議題2：平成20年度決算ならびに平成22年度予算案
- 議題3：中四幹事会報告（登録選手変更、除名大学の加盟復帰、垂型目印の使用、新型インフルエンザ対策について）
- 議題4：全日学連常任理事会報告
- 議題5：次回リーゼミ企画案&平成22年度行事予定
- 議題6：個人情報保護方針について
- 議題7：剣友会の報告
- 議題8：先輩理事改選（役員を除く）
- 議題9：その他

議事

1. 第30回理事会議事録確認

第30回理事会議事録を一部変更して異議なく承認した。

2. 平成20年度決算、平成22年度予算案について

報告者：石井博貞

- (1) 平成20年度の決算について異議なく承認されました。
- (2) 予算書については間違いが確認されたため次回の理事会で訂正したものを配布。

3. 幹事会報告

報告者：橋本紘樹

(1) 新人戦の選手登録変更について

昨年の新人戦では選手変更の際に「各大学1名までの変更は認める」と言うルールはエントリーしていない選手との交代であって、AチームとBチームで変更をするのは間違いではとの指摘を受け、学生幹事会で協議したところAとBの入れ替えは認めないということに決定した。

この学生の決定を受けて先輩理事から活発な意見交換がなされた。

新人戦は出場する大学がたくさんあり、大学で2チーム、3チーム出場しているのがほとんどである。解釈としては「チームで1名変更可能」であるが、例えばAとBの入れ替えは問題では？

新人戦は12月中旬にあるが抽選会は11月3日にあるため早い段階での選手選考となる。Aチームをベストメンバーで迎えたいと考える監督がいるとすると、Bチームに調子のよい選手がいてAチームの選手と交代した方がベストメンバーであると考えたとAとBの選手を変更してもおかしくはないのではないかと？

理事会としては新人戦でもあり1・2年生の殆どが出場しているので、後者の考えでも良いのではとなり、幹事会で再度、検討することとなった。

(2) 除名大学の加盟復帰について

倉敷芸術科学大学より加盟についての問い合わせがあったが、この大学は以前除名処分を受けている大学である。規約には除名処分を受けてからの加盟復帰についての文言がない。幹事会で話し合ったところ除名されてから4年間は加盟復帰を認めないことが幹事会で決定された。

先輩理事より

- ・4年間という年数はどのように決定されたのか。→ 除名処分を受けた年の1年生がずっと加盟復帰しないまま終わるという位置づけで決定された。

- ・除名理由によりその都度議会を設け、議論してから年数を決定する方がよいのではないかと湯村会長から提案がなされもう一度学生幹事会で話し合うことになった。

(3) 垂型目印の使用について

木原先輩から報告がなされた。全日の審判委員会で2年間試行する形で決定された。それを各地域連盟でも行うことになった。幅を太くしたり細くしたり、背中のみ印と併用したりとさまざまな取り組みをしてきた。実際には北海道・北信越・関西で実施されている。中四国では今回の優勝大会で背中と併用で行う。審判と観客の皆さんにアンケートを取りたいと思うので協力をお願いしますとの呼びかけがなされた。

(3) 新型インフルエンザ対策について

別紙配布通達文のとおり、罹患者の登録選手変更（人数制限なし）を認める。

4. 全日学連常任理事会報告について

報告者：橋本紘樹

報告者：草間益良夫、木原資裕

(1) 2月理事会報告

(審判員増員について)

全日の決算繰越金が高額になったため各地域連盟の審判を増員させるとともに交通費の全額負担を増員させることが決定された。選手権・男女優勝大会においてどの試合も中四では2名ずつ交通費が支給されることになった。木原先輩から補足があった。中四は今まで2名ずつ派遣しており、1名は全日負担・1名は中四負担で行っていたが、次回からは中四から3名派遣することができ、2名全日負担、1名中四負担として審判を派遣できることになったと報告された。

(全日からの各地域連盟への支給金)

全日会計から繰越金500万のうち、150万円を分けて各地域連盟に支給された。中四国は170,459円の支給がされることに決定。

(2) 7月理事会報告

(講演会の実施について)

余剰金を使って鳥居会長をはじめとして講演会等を実施していただくことになった。これが実施されるのはもう少し先の話になる。

(薬学部6年生について)

薬学部が6年生になった大学もあり、出場の規定をどのようにするか話し合ったところ正規のカリキュラム年数のおり出場資格があることが確認された。

(全日登録数について)

今年度の中四国の全日登録人数は889名であり、昨年度よりは少し減っている。選手権の出場人数に関係してくるので積極的な全日登録が草間先輩より促された。

(来年度の日本武道館の使用について)

今年まで大阪で3年間開催されてきた選手権大会が来年度から日本武道館と大阪府立体育館で各年交代で行われることになったと報告された。よって来年度の選手権大会は日本武道館で7月3～4日に行われる。

(新型インフルエンザの対応)

7月の選手権大会は各大学の判断で出場等を決めてもらう。

今後の対応はまだ決まっていない。決まり次第報告される。

(オープン大会について)

配布した資料を参照してもらう。中四学連の締め切りは平成21年9月30日とした。

(垂れ型目印)

今年度行われたすべての地域大会・全国大会で使用。審判委員会から財務委員会に費用を報告し全日学連が支出してくれることになった。

(全日本の審判講習の講師について)

中四国からは藤原崇郎先輩が推薦された。

(21年度の有功賞について)

昨年、松山の青野先輩を推薦したが落選した。引き続き青野先輩を推薦していく予定である。

(中四国連盟元会長腰山静雄先輩のご逝去について)

草間先輩から報告があり全員で黙祷がなされた。

5. 次回リーゼミ企画案&平成22年度行事予定

報告者：葛西辰伍
石井博貞

リーゼミについては、まだ詳しいことは決定していないため、決定次第報告する。

平成22年度大会	選手権	5月16日(日)	愛媛県立武道館	決定
	優勝	8月29日(日)	岡山市総合文化体育館	決定
	新人戦	12月12日(日)	広島県立総合体育館・武道場	予定

6. 個人情報保護方針について

報告者：石井博貞

中四国では学生幹事や審判員の個人情報を扱っている。データは広大の幹事、石井先輩、近藤先輩で共有しているが取扱いには今後も十分に注意しながら対応していくことが報告された。

7. 剣友会の報告

報告者：村井慎治

昨年12月には林先生・角先生・上垣先生を招いて大規模な審判講習会を行った。

3月に行われた全国学連剣友大会では女子団体で筑波大学OGの中四国代表が見事優勝された。

今年の剣友大会は12月5～6日に広島で開催される。その際に今年八段に昇段された香川県松本先輩と岡山県赤木先輩に拝見試合をお願いする予定である。

来年の剣友大会は愛媛県で開催予定。

8. 先輩理事改選（役員を除く）

森先輩が退任された。

先輩理事は次の通り決定した。

兼任 木原資裕（徳島県）

重任 山神眞一（香川県）、宮本理幸（高知県）、矢野宏光（愛媛県）、廣畑栄三（岡山県）、
竹内善一（鳥取県）、境 英俊（島根県）、榊 康守（山口県）、福井悦郎（広島県）
草間益良夫（会長推薦）、石井博貞（会長推薦）、香川直己（会長推薦）

新任 大城戸 功（会長推薦）、村井慎治（会長推薦）

森先輩について湯村会長から連盟顧問への推薦があり、承認された。

女子の先輩理事も、もし各県でいれば推薦してほしいと湯村会長から要請がなされた。

境先輩が剣友会の事務局を担当、香川先輩が大会委員長を担当することになった。

今後の大会運営を考え、大会開催地（岡山・広島・松山・高松）に大会委員会を設置する方針が話された。規約改正を伴うので2～3年を目処に大会委員会設置を検討する。

9. その他

- ・顧問弁護士をつけてはどうかと湯村会長より提案がなされた。異議がなかったため湯村会長に交渉が一任された。
- ・優勝大会の開催時期について8月或は9月開催について意見交換がされた。
- ・木原副会長より部員数の少ない大学は幹事会等に参加するにも経済的に負担が大きすぎるので、ネットワーク利用等の検討要請がされた。

以上の議事を終え、本会は午後15時00分、議長が閉会を宣言して散会した。

上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 21 年 8 月 29 日

中四国学生剣道連盟 第31回理事会

署 名 人 矢 野 宏 光

署 名 人 黒 田 隼 也



次回 MTG

日 時：2009年12月12日

場 所：広島県立総合体育館・地下1階・中会議室